

～地域の子どもは地域で守り地域で育てる～

山内放課後子ども教室 【庄原市】

教室の概要

○ 教室の目的

「地域の子どもは地域で守り地域で育てる」ことを目的に、次の3つの方針により教室を運営している。

- 1 安心して安全に過ごせる場とする。
- 2 人間性を育てる場とする。
- 3 集団の中でのあり方を身につける場とする。

○ 教室開設の経緯

地域及び学校からの要望により、山内地域で放課後の子ども対策を開始することとなり、市から委託を受け、山内自治振興区で放課後子ども教室を運営している。

【開始年度】平成21年度	【実施校区】山内小学校区
【開催場所】庄原市山内自治振興センター	【コーディネーター人数】1人(全市内) 【安全管理員人数】8人 【学習アドバイザー人数】7人
【開催日・開催時間】開校日(月～金)・下校時～18:30 長期休業・8:00～18:30	
【年間開催日数】241日	
【参加学年・平均参加人数】小学校1～6年生 7人	

活動内容

○ 一日のメニュー

・開校日(月～金)

おやつ

宿題

活動

後片付け

・長期休業

8:00～宿題・読書

10:00～活動

12:00～昼食

13:00～活動

15:00～おやつ

15:30～活動

17:30～後片付け



宿題



英語学習

○ 特徴的な活動プログラム

安全に過ごせる活動場所の提供はもちろんのこと、地域の特色や人材を活かし、体験活動等幅広い内容により子ども教室を開設している。

【活動の内容】

1 学習

論語、読書、読み聞かせ、写生、原爆慰霊祭などでの平和学習、英語、音楽、天体観察、新聞学習、製作活動等

2 自然とのかかわり

川遊び、カヌー体験、自然観察、魚釣り、農産物栽培・加工、蚕の飼育と糸取り、動物とのふれあい体験等

3 遊び・体づくり

積み木・竹馬・お手玉などの昔の遊び、ロケット飛ばし、運動(水泳、ドッジボール、卓球等)

4 おやつや昼食作り

ケーキ, スイートポテト, カレーライス, ピザ, パン, オムライス等

5 年中行事

節分まめまき, ひな祭り, 端午の節句, 七夕飾り, お月見会, クリスマス会等

6 その他, 老人会等地域の人との交流等

昼食づくり



農産物栽培



ロケット飛ばし



ふるさと祭り参加



運営上の工夫

- ・指導者のほとんどが地域内の住民であり, 自然体験や制作活動等, それぞれの指導者が知識や経験を活かした特色あるプログラムを企画し, 実施している。
- ・プログラムの企画, 内容については, 毎月指導員会議を開催し協議している。指導者同士が連携し, 意識統一を図っている。
- ・生活面や学習面において, 保護者, 学校への聞き取りや連絡等, 連携を密にし, 家庭・学校・地域が連携した教室運営を図っている。

事業を実施して

【参加者の声】

(保護者の声)

- ・家庭でできない体験ができ, 子どもも色々なことに興味を持ってきている。
- ・子ども教室に楽しく通っている。
- ・指導者に心配なことが相談できるので, 安心して預けられる。

【成果と課題】

- ・放課後及び長期休業中の子どもの安全な活動場所を, 継続的に確保することができた。
- ・自然体験や制作活動等, 特色あるプログラムにより子どもたちに様々な体験活動を提供でき, 少しずつではあるが, 子どもたちの成長に繋がっている。
- ・自治振興センターで教室を開設しているため, 活動場所が十分に確保できないことや, 施設がバリアフリーでない等, 活動に不便なことがある。